



浮辺小だより

南九州市立 浮辺小学校



令和4年11月発行

「秋の日に想いをつなぐ読み聞かせ」「収穫に笑顔が集うさつまいも」雅実
「子供たちに語ってきたこと(その1)」

校長 石川 雅実

教諭の頃、道徳授業の終末での説話、朝や帰りの会等でよく子どもたちに語ってきた内容です。お役に立てばよいのですが…。

<ハリネズミの知恵>

寒い冬の日、二匹のハリネズミはお互いの身体を温めようと寄り添いました。ところが、お互いの身体についている針が身体に突き刺さり、血まみれになってしまいました。二匹は困ってしまいましたが、あることに気づきます。針が身体に触れないちょうどよい距離を見つけて寒さをしのいだのです。このハリネズミの知恵は、人間関係にも使えそうですね。

人間の身体には針がありませんが、一つだけ針を持っているものがあります。それは言葉です。他者には、針のように冷たく、ちくちくする言葉ではなくて、ぽかぽか温かく、優しい言葉をかけてあげたいものです。

<言葉は生き物>

言葉は生き物です。温かい言葉もあれば、冷たい言葉もあります。できることなら温かい言葉をかけてあげたいな。他者を大切にすることにつながるから。

<感謝の言葉>

言葉は刺身に似ています。感謝の言葉は、その都度言わないと重みがなくなってしまいます。早く言わないと傷んでしまいます。

<他者理解>

本当の自分のことさえ分からない私が、本当のあなたのことを分かるはずがありません。でも、分かろうとする努力の積み重ねで、人間関係は深まっていくのかな…。そして、自分のことが分かっていくのかな…。所詮、人間は、一人では生きていけません。

<優しさ>

優しさの「優」は、「人」が「憂う」と書きます。悲しみの数だけ人に優しくなれるのかもしれませんがね。優しい人は優れている人なのですね。

<校長室から～「あなた」へのつぶやき～>

「挨拶（あいさつ）」

挨拶（あいさつ）の「挨」という漢字には、「心を開く」、「拶」という漢字には、「相手に近づく」という意味があるそうです。続けると、「心を開いて、相手に近づく」という意味になります。挨拶という行為には、とても大切な意味が込められているのです。あなたに近づく方法は、身近な挨拶なのかもしれませんね。

<名言・格言に学ぶ>

自らを制し得ない者は、自由たり得ず。 ピタゴラス

20日(日)の「閉校記念浮辺ふれあい祭」に向けて!!



閉校記念浮辺ふれあい祭に向けて、練習や準備も仕上げの段階に入っております。本番を楽しみにしていただき。9時から始まります。お待ちしております。

また、地域学校協働活動で収穫した芋はいかがですか。大小様々な芋を袋に詰めて準備しています。先着33名様までです。ぜひ味わってみてください。



地域が育む「かごしま教育県民週間」ありがとうございました!

これからも勉強や運動をがんばります。

11月1日～7日は、県下一斉に「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」が実施されました。浮辺小学校でも1日と2日に自由参観を、4日にオープンスクール(授業参観・学校評議員会)を実施いたしました。子どもたちの授業を参観してください、ありがとうございました。少ない人数ですが、友達と切磋琢磨しながら、日々の努力を積み重ねているところです。

また、20日(日)には『浮辺ふれあい祭』を実施予定です。前半が学習発表会になっております。プログラムも配付しておりますので、ぜひご参観ください。お待ちしております。



2年「算数」



3年「算数」



4年「理科」



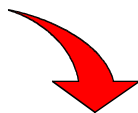
6年「理科」

石碑が生まれ変わりました

長年、浮辺小を見守ってくれていた石碑がこのたび、生まれ変わりました。まず、石碑周りの除草、そして石碑や正門周りの洗浄作業、最後に石碑中央の文字を金色で書いていただきました。次は、閉校記念碑建立です。最後までよろしくお願いたします。



before



after



12月の行事予定

日	曜	主な行事
1	木	学校たのしいーと・校内人権週間～7日
5	月	閉校記念実行委員会(19時から公民館)
7	水	人権教室・持久走大会・学校保健委員会 学級PTA・PTA役員会
10	土	土曜授業・霜出小との交流(山活動)
13	火	人権の花ひまわり運動閉会式
17	土	親子星空観測会(19時より校庭)
22	木	子ども読書の日
23	金	2学期終業式【給食あり】
24	土	冬休み1/9(月)まで

※12月中に「門松作り」が予定されています。

閉校まで
あと 134日

浮辺小学校
ホームページ
はこちらから



